令和4年度事業報告書

事業実施期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日

1 公益事業1

暴力団による犯罪被害者に対する救援事業及び少年並びに暴力団離脱者に対する保護救済事業

(目的) 暴力団等による不法・不当な行為の被害者等の保護・救済

(1) 相談、助言事業【定款第4条第1項第3・4・5・6号】

ア 被害等の相談は、専門的知識や経験を有する暴力追放相談委員（以下「相談委員」という。）が面接、電話等によって受理し、必要により警察等関係機関と連携して解決を図った。

イ 常勤3名の相談委員のほか、非常勤の弁護士2名、保護司3名、少年指導委員2名の体制を維持している。

ウ 期間中の暴力相談受理件数は、582件であった。

エ 4月20日、当法人が委嘱する暴力追放相談委員との相談委員連絡会議を開催した。

(2) 助成、貸付事業【定款第4条第1項第9号】

ア 離脱者雇用給付金支給

該当事案なし

イ 民事訴訟費用の無利子貸付

該当事案なし

ウ 被害者見舞金支給

該当事案なし

エ 差止請求関連事業

該当事案なし

令和3年度末に和解した富士宮市所在の山口組二次団体の事務所使用差止請求につき、令和4年7月15日に富士宮市から負担金受領。

オ 暴力団事務所等撤去に伴う費用

該当事案なし

2 公益事業2

広報啓発事業及び民間団体等が行う暴力団排除活動に対する支援事業

(目的) 県民に対する暴力団等からの被害防止に関する知識の普及及び暴力団排除意識の高揚

(1) 広報啓発事業【定款第4条第1項第1号】

ア 広報啓発資料の配布

当法人の設立目的、事業内容を周知し、「暴力団追放三不運動+1」の啓発、暴力相談の活性化や事業効果の高揚を図るために、市・町等で組織された地域暴力追放推進協議会26団体及び業界・企業等で組織された職域暴力追放推進協議会41団体等の事業所のほか、情報連絡会、講演会等で広報資料を配布した。

・反社対策マニュアル	17,000部
・暴力団排除啓発シール	3,000部
・暴力団排除啓発紙ファイル	2,000部
・暴力団排除啓発ポスター	1,500部
・暴力団排除リーフレット	2,000部

イ 交通機関活用の広報

(ア) 県東部、中部、西部の各地区において、路線バス各2台に暴力団排除の車体広告を活用した。

(イ) 富士宮市営バス車内に上記当法人独自ポスターを掲載した。

ウ ホームページの活用

ホームページの構成替えを行い、閲覧性の改善を図った。

また、暴追センターだよりを13回掲出したほか、上記路線バス広報の掲載など、事業との連動を図った。

エ 視聴覚資料の無償貸出

企業、行政機関等に対して、啓発DVDの貸出を10回行った。

・暴力団員による不当要求行為の対応要領等

オ 暴力追放県民大会

11月22日、浮月楼において、第38回静岡県暴力追放・銃器根絶県民大会を開催した。

なお、コロナ禍につき従来の規模を大幅に縮小し、表彰式メインの式典とした。

カ デジタルサイネージ広報

上記県民大会に連動して、県東部、中部、西部各地区の主要駅等において、元静岡県警察官で格闘家の関根シュレック秀樹氏を活用したデジタルサイネージ広報を実施した。

(2) 民間団体が行う暴力団排除活動支援事業【定款第4条第1項第2・8号】

ア 企画指導・資料提供

県民総ぐるみによる暴力団排除活動を推進するため、地域・職域暴力追放推進協議会等に対し、広報啓発用のパンフレット、機関紙等の資料の提供及び啓発DVDの貸出などのほか、活動助言等の支援を行った。

イ 職員の派遣状況

(ア) 地域暴力追放団体の総会、大会 9回

	日	名称	出席者
1	5月30日	沼津市暴力追放推進協議会総会	次長
2	6月3日	焼津市暴力追放推進協議会総会	次長
3	7月19日	富士宮市暴力団追放推進協議会総会	専務等
4	10月30日	下田警察署管内暴力追放、銃器・薬物根絶住民大会	次長
5	11月16日	御殿場市・小山町安全・安心大会	専務等
6	12月10日	暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会(浜松市)	相談委員
7	12月15日	熱海市市民安全大会	専務
8	12月22日	富士宮安全・安心まちづくり市民大会	専務等
9	2月4日	富士市暴力追放・薬物乱用防止市民大会	専務

(イ) 職域暴力追放団体総会、大会 12回

	日	名称	出席者
1	5月11日	生保警察情報連絡協議会総会	専務
2	5月20日	静岡県印刷工業組合暴力団排除対策協議会総会	専務
3	5月30日	中央新幹線静岡県内建設工事暴力団等排除対策協議会定時総会	専務
4	6月15日	静岡商工会議所暴力追放推進協議会総会	専務
5	6月15日	静岡県産業廃棄物協会暴力追放推進協議会大会	専務
6	7月15日	伊豆いで湯の郷暴力団等排除対策協議会総会	次長
7	7月27日	静岡県証券警察連絡協議会総会・暴力追放大会	専務
8	9月9日	静岡県行政書士会暴力団等排除対策協議会総会	専務
9	11月18日	静岡県公共料金等暴力対策協議会総会	専務
10	11月28日	静岡県公営競技連絡協議会暴力追放・防犯連絡会議	相談委員
11	11月30日	静岡県社交飲食業防犯協会風俗環境浄化・暴力追放大会	専務
12	12月7日	静岡国道事務所不当要求防止協議会定例会	専務

(ウ) 暴追団体、企業、行政機関等の研修会等 36回

	日	名称	出席者
1	4月26日	建通新聞主催静岡県入札契約制度説明会(東部地区)	相談委員
2	4月27日	静岡県企業防衛対策協議会ブロック会議(西部地区)	専務
3	5月11日	静岡県企業防衛対策協議会ブロック会議(中部地区)	専務
4	5月11日	建通新聞主催静岡県入札契約制度説明会(西部地区)	相談委員
5	5月13日	建通新聞主催静岡県入札契約制度説明会(中部地区)	相談委員
6	5月24日	静岡県警察本部少年課少年指導委員研修会	次長
7	5月24日	静岡県就労支援事業者機構総会	専務
8	5月25日	静岡県企業防衛対策協議会ブロック会議(東部地区)	専務

9	6月1日	静岡国道事務所静岡ブロック不当要求防止対策連絡会	専務
10	6月21日	浜松市暴力追放推進員研修会	次長
11	7月27日	御殿場駅地区暴力団との絶縁推進委員会総会	次長
12	7月29日	静岡県公共料金等暴力対策協議会本部常任幹事会	専務
13	8月5日	静岡地方税滞納整理機構主催研修	次長
14	8月25日	静岡県公共料金等暴力対策協議会本部常任幹事会	専務
15	10月7日	静岡県信用保証協会・警察等連絡会	専務等
16	10月12日	生保協会静岡県協会次席会研修会	次長
17	10月18日	大仁警察署管内ゴルフ場暴力防犯連絡協議会	次長
18	10月19日	藤枝警察署管内繁華街対策活動	次長
19	10月22日	新通学区暴力追放・交通安全大会	相談委員
20	10月25日	静岡県銀行協会火曜会	次長
21	10月26日	静岡県公共料金等暴力対策協議会本部常任幹事会	専務
22	10月28日	庄内地区暴力・飲酒運転追放と青少年健全育成総決起大会	相談委員
23	1月13日	三菱電機株式会社静岡製作所社会渉外力向上研修	次長
24	1月17日	静岡県警備業協会新年互礼会	相談委員
25	1月20日	静岡県金融機関警察連絡協議会情報連絡会伊豆地区	次長
26	1月26日	静岡県金融機関警察連絡協議会情報連絡会静岡地区	次長
27	1月30日	静岡県金融機関警察連絡協議会情報連絡会中・東遠地区	次長
28	2月8日	静岡県金融機関警察連絡協議会情報連絡会清水地区	次長
29	2月9日	静岡県金融機関警察連絡協議会情報連絡会富士地区	次長
30	2月10日	静岡県信用金庫協会窓口情報交換連絡協議会	次長
31	2月13日	静岡県金融機関警察連絡協議会情報連絡会沼津地区	次長
32	2月16日	静岡県金融機関警察連絡協議会情報連絡会浜松地区	次長
33	2月27日	熱海警察署管内神社奉賛会暴力団排除連絡会議	相談委員
34	3月1日	静岡県公共料金等暴力対策協議会本部常任幹事会	専務
35	3月8日	下田警察署管内暴力追放推進協議会下田地区勉強会	次長
36	3月9日	静鉄グループ反社会的勢力対策協議会セミナー	相談委員

ウ 暴迫団体事務局責任者の連絡会議

5月26・27日、地域・職域暴迫団体の事務局責任者及び警察との連絡会議を開催した。

(3) 監視、情報収集、提供、調査活動事業【定款第4条第1項第11・12号】

ア 各種活動及び新聞、雑誌、書籍、インターネットなどから情報収集し、暴力団排除及び暴力団組織の現状等を調査・把握に努めた。

イ 県外暴迫センターとの連携で、情報交換及び調査等を行った。

ウ 警察の派遣職員が、祭礼における露店の視察、暴力団事務所の視察、繁

華街における意見聴取活動に従事した。

エ 民暴委員会の県内研修会に出席、全国、関東圏の研修会等にリモート参加し、各種対応等の研鑽を図った。

(4) 少年指導委員に対する育成事業【定款第4条第1項第10号】

少年指導委員に対する研修（警察主催）において、暴力団排除に係る講話を実施した。

(5) 表彰、コンクール事業【定款第4条第1項第13号】

ア 暴力追放功労表彰（暴力追放活動の取組）を5個人・4団体に授与し、感謝状（事業推進への協力）を2団体に贈呈したほか、防犯協会連合会と共催した標語コンクールの表彰を行った。

イ 上級表彰については、全国暴力追放功労表彰を1個人・1団体が、関東管区内暴力追放功労表彰を1個人が受賞した。

3 公益事業3

不当要求防止責任者に対する講習事業（静岡県公安委員会からの委託事業）
（目的） 企業・行政機関等に対する暴力団による不当要求・不正行為等の被害防止

(1) 不当要求防止責任者に対する講習事業【定款第4条第1項第7号】

ア 静岡県公安委員会から委託を受けて、令和4年度の不当要求防止責任者講習を開催した。

イ 令和4年度は、71回の開催で2,402人が受講した。

※ 受講者は、企業及び行政機関等が選任した不当要求防止責任者

ウ 受講者には、暴力団等反社会的勢力からの被害防止に関する知識技能を教示し、不当要求防止責任者の普及と育成を図った。

以上